

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	東山公園環境整備事業
事業主体 (連絡先)	三留野地域振興協議会
事業区分	(5) 環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	616,095円 (うち支援金: 457,000円)

事業内容

古くから歴史のある「東山公園」を整備し、子供達や地元住民が地域の歴史を学ぶ場として活用してもらうとともに、子供達が自由に安全に遊ぶことができる公園として整備する。

最初に、公園のシンボルとなっている寺山山頂にある「東山公園」の石碑の修復を行い、登山道入口に公園の案内看板(公園説明板)を設置した。

今後は、頂上から眺望を望むことができるよう、間伐や広葉樹等の低木の植林を行うことで、景観地(観光地)としての魅力を高めていく。



【 山頂の石碑 】

【目標・ねらい】

- ①地元住民への存在の認知
- ②保育園・小学校で活用
- ③地域イベント等で活用
- ④

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①石碑を修復し、案内看板(公園説明板)を設置することで地元住民への認知度が広がった。
- ②保育園や小学校の授業等の中で活用がされた(保育園…H29.10、小学校…H29.10.26)。
- ③地域おこし協力隊の企画する親子向けのイベントの場として活用された(H29.7.29)。

※自己評価【A】

【理由】

保育園や小学校等の自発的な取り組みとして授業で活用したり、新聞等にも取り上げられたことで、地域にその存在が予想より大きく認知された。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

眼下には「三留野宿」があり、川向には菜の花畑があることから、今後、頂上から眺望を望むことができるよう、間伐や広葉樹等の低木の植林を行うことで、景観地(観光地)としての魅力を高め、子供達が遊びやすく、大人でも楽しめる場所づくりにむけた取り組みを行っていく。また、付近の観光資源とも連携した観光地化を目指す。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある